

社協だより なかつ

6月号 2026
no.95



住み続けたい、住んでよかったと 思える地域づくり

今から21年前、平成17年に中津市が合併して以降、5年に一度作成している『中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画』をご存知ですか？

『**地域福祉計画**』は、行政が作成するもので、地域住民等の参加により、地域での生活課題を明らかにします。そして、その**解決のために必要な施策や体制等について**、多様な関係機関や専門職も含めて協議の上、目標を設定し、計画的に整備していくことを示す計画です。

『**地域福祉活動計画**』は、地域住民等の話し合いで明らかになった生活課題について、**住民同士で協力して解決できることについて**目標を設定し、取り組んでいく内容を示す計画です。

中津市では、最初の計画から継続して、市の方針と地域住民で行なう活動方針を一体的に作成しており、誰もが暮らしやすい地域づくりを進める指針としています。

誰もが暮らしやすい地域づくりのためには、一人ひとりの声が必要です。

前回（令和3年度） 第4次計画策定のようす



あなたの声を地域づくりに!

現在の『第4次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画』は、令和4～8年度の計画のため、次の令和9～13年度の5か年の指針となる『第5次計画』を令和8年度中に作成します。

計画が地域の皆さんの声を反映するものとなるよう、地区ごとに地域の皆さんで話し合う場を設け、「こんな地域になってほしい」、「こんな地域にしたい」という思いを出し合いながら作成します。今回は6月下旬～10月頃の期間で、計画づくりのための座談会や住民会議（作業部会）を予定しています。

この会議には、世代を問わず、どなたでも参加できます。ぜひ一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。

ステップ1

住んでいる
地域について
語ろう!



市内15地区（小学校区または中学校区）ごとに、できるだけ多くの地域の方の参加による座談会で、「誰にとっても住みやすい地域って？」について、自由に語り合います。

ステップ2

出た意見を
整理して
みよう!



ステップ1で出た地域での暮らしに関する意見を、複数人（作業部会）で整理し、解決すべき地域課題を明らかにしていきます。

ステップ3

目標を立て、
取り組みを
決めよう!



行政はさらにいろいろな機関や専門職の声も聴きながら「地域福祉計画」をつくります。また、地域では地区ごとに支え合いの地域づくりに向けて住民同士でできることを「地域福祉活動計画」としてまとめていきます。

地区ごとの「第1回座談会」の日程が決まりましたら、中津市または中津市社会福祉協議会のホームページに掲載します。

座談会や第5次計画についてのお問い合わせは、

中津市役所 福祉政策課 TEL 0979-62-9800

中津市社会福祉協議会 TEL 0979-23-2095 まで



令和8年度 中津市社会福祉協議会 事業計画

令和8年3月の理事会・評議員会において、下記の通り承認されましたのでご報告します。

基本方針

今日の地域社会を取り巻く環境は、少子高齢化による家族形態や地域社会の変化、個々の価値観の多様化などにより大きく変化しています。

こうした中で、令和8年度は地域住民、ボランティア、福祉関係者、行政、社会福祉協議会等が互いに連携し、それぞれの役割を果たしながら一体となって創り上げる「第5次地域福祉計画」と「第5次地域福祉活動計画」（令和9年度～13年度）の策定年度になります。誰もが住み慣れた地域や家庭で、年齢や障がいの有無にかかわらず、安心して生きがいを持って生活を送ることができるよう、住民との合意を図りながら策定に向け取り組んでまいります。この計画づくりに関連し、地域共生社会の実現に向け、生活における「人とひと」「人と資源」の繋がりを幅広い地域生活を支える関係者による参加と共働により再構築し、誰もが役割と生きがいを持ち、互いに支え合う関係が循環する持続的発展が期待できる地域社会の実現に向けて取り組みます。

また、法人内においては、地域支援や個別支援の課題に即応できる体制整備として、地域福祉課を2つの新しい課（地域支援課、生活支援課）に分けて創設し、法人としての地域サポート体制を強化し、地域の皆様に信頼される事業運営を目指します。

事業方針・重点目標

総務課

中津市社協の人事、福利厚生、拠点福祉センターの運営や経理・予算など職場全体の運営を担います。

【事業方針】

物価及びエネルギー価格高騰や最低賃金改定の影響等を見据えた、持続可能な財政運営を目指すべく、各種の財源確保及び予算の適正かつ効果的、効率的な執行と経費削減に努め、地域福祉課題の解決を目指すため、経営基盤強化に向けた取組みを進めていきます。

また、障がい者雇用の促進や労働施策総合推進法等の改正に基づき、カスタマーハラスメント対策などの取組みを行っていきます。

【重点目標】

- (1) 持続可能な財政運営・経営基盤強化を推進
- (2) 人材定着・情報発信の強化
- (3) ICTを活用した業務効率改善の推進
- (4) 障害者雇用の促進

地域支援課

住民が主体的に参画できる地域づくりに向けて、ボランティア活動や地域福祉活動の参加のきっかけづくりや、住民参画の様々な活動の支援及び各種団体・機関の関係づくりを企画・実践します。

【事業方針】

地域福祉の基本である「住民が主体的に参画できる地域づくり」を目的に、ボランティア活動・地域福祉活動及びその啓発となる福祉教育を進めると共に、住民同士のつながりの基盤となる「住民主体のネットワーク構築」を支援します。また、過疎・高齢化により、住民による地域福祉活動の継続が課題となってくる地域に対しては、包括的な支援体制を視野に地域福祉を推進します。具体的には、住民参画の様々な活動を支援し、市内15地区を基本に、地域の特性に応じた地域福祉ネットワーク協議会の構築を進めます。

【重点目標】

- (1) 地域支え合いプランの策定を通じたネットワークの推進
- (2) やりがい・生きがいにつながるボランティア・市民活動の推進
- (3) 過疎・高齢化の進む地域での包括的支援体制の整備

生活支援課

生活に困りごとのある人の総合的な相談対応や個々の課題に応じた支援及び生活困窮や孤立を防ぎ、個別支援から地域で安心して暮らせる地域づくりを支援します。

【事業方針】

福祉ニーズの早期発見につながる体制づくりを進めるために、相談しやすい総合相談窓口機能の充実を図り、地域福祉推進の原動力とします。そのためには行政・民間・地域それぞれに対し、多様な場で、地域福祉課題の提起を行うことで、「プラットフォーム（共通の目的である課題解決を達成するための場）」を進め、多機関・多職種が協働し、また、住民とも協働できる「包括的支援体制の整備」につながります。また、「人生に寄り添う」意識の醸成につながる「権利擁護」の推進を図ることで、最期まで安心して生活できる地域づくりを目指します。

【重点目標】

- (1) 連携・協働できる包括的支援体制の構築
- (2) 生きがいにつながる多様な参画機会の充実
- (3) 権利擁護支援体制の充実

在宅福祉課

介護保険法及び障害者総合支援法に基づき、自宅等で自立した生活を営むことができるように、介護サービス等の提供内容を記した介護支援計画書を作成し、訪問介護（ヘルパー）、通所介護（デイサービス）、自宅での訪問入浴等のサービスを提供します。

【事業方針】

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、ご利用者の個々のニーズに合わせて寄り添うことのできる良質な在宅サービスを提供するために、職員一人ひとりが能動的にご利用者に働きかけを行うことができる体制基盤づくりに努めます。

また、サービス提供体制の強化や職員が働きやすい職場づくりに努め、持続可能で安定した事業運営を進めます。

【重点目標】

- (1) 在宅サービスを継続的かつ安定的に行っていくための取り組み
- (2) 良質な在宅サービスを提供するための働きやすい職場づくり
- (3) 災害時や感染症におけるBCP（業務継続計画）の運用

福祉サービス課

児童館、放課後児童クラブ、ファミリー・サポートセンター等の子育て支援事業や、生活支援ハウス、福祉の里づくりサポーター事業といった市からの受託（指定管理）事業を実施します。

【事業方針】

サービス利用者が地域社会の一員として多様な社会資源と積極的に連携するよう支援し、地域全体で子どもから高齢者までを支える包括的な支援体制の構築を目指します。子どもに対しては、安心して過ごせる生活の場を提供し、自主性・社会性・創造性の向上を図るとともに、子どもの権利を保障し最善の利益を最優先に考慮します。高齢者支援においては、ご利用者一人ひとりの尊厳を尊重し、自立した生活を支える支援に取り組めます。さらに、積極的な広報活動を通じて事業の周知を図り、地域住民から信頼され、誰もが安心して利用できる福祉サービスの提供に努めます。

【重点目標】

- (1) 地域における子どもの居場所三光児童館及び子育て支援の推進
- (2) 子ども・保護者・地域に信頼される放課後児童クラブ
- (3) 安心・安全で自立した生活を支える生活支援ハウス・ホーム

養護老人ホーム中津市豊寿園

介護を必要としないが、身体的・経済的な理由で、自宅等での生活が困難な方々を対象にした施設です。定員は入所60名となっています。

【事業方針】

高齢者のセーフティーネットとして、潜在的な支援対象者の把握（アウトリーチ）から入所支援（措置・短期入所事業・契約入所事業）まで包括的に行います。更には高齢化の進展に伴い増加している高齢出所者への支援を重要な課題と捉え、受け入れ体制の整備を進めます。

入所後の支援においては、自立支援プログラム（社会参加、日常生活訓練、コミュニケーションスキル、教養、社会復帰）を強化し、入所者個々の状況に応じた多機関との連携を密に行います。

特に高齢出所者の社会復帰に向けた支援を視野に入れ、専門性と倫理観を持って、入所者の自立支援に尽力し、地域の社会資源である社会福祉施設として地域との“つながり”を重視し、地域住民や地域コミュニティとの関係性を強化します。

【重点目標】

- (1) 地域との“つながり”づくりに向けた取り組みの推進
- (2) 地域生活における福祉的課題の発掘・支援を推進
- (3) 職員の“人材”育成・人材確保及び入所者の“人財”育成
- (4) 入所者活動の強化と社会貢献活動の推進

中津市特別養護老人ホームやすらぎ荘

常時介護が必要で、自宅等での生活が困難な方々を対象に入所いただき、日常生活上の支援や介護サービスを行っています。定員は入所80名・短期入所20名となっています。

【事業方針】

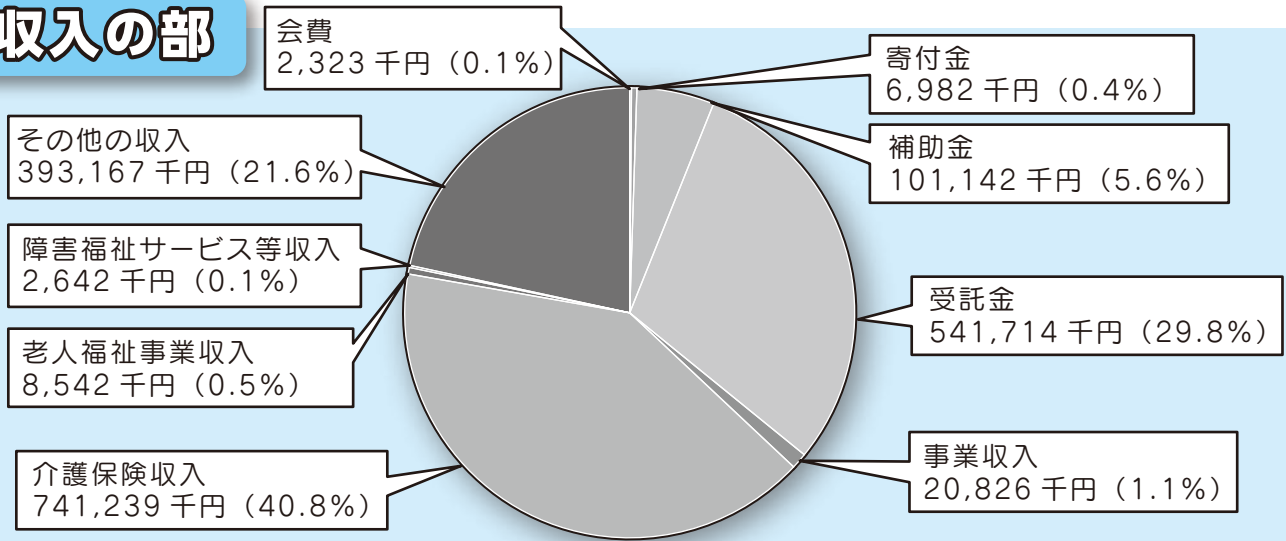
社会福祉施設は、ノーマライゼーションの理念に基づき介護サービスを必要とする高齢者が「生活を営む場所」として位置づけられています。入所者一人ひとりの尊厳が守られる介護を実践し、また、地域や家族との結びつきを重視することで、心身ともに健やかに生活が出来るよう、一人ひとりの状況に応じた介護サービスを提供します。

【重点目標】

- (1) 健全で安定的な経営の推進
- (2) 感染症・食中毒予防及び入所者・職員の健康管理の推進
- (3) ご家族・地域とのつながりを推進し開かれた施設を目指す
- (4) 施設におけるDX導入で生産性の向上を目指す

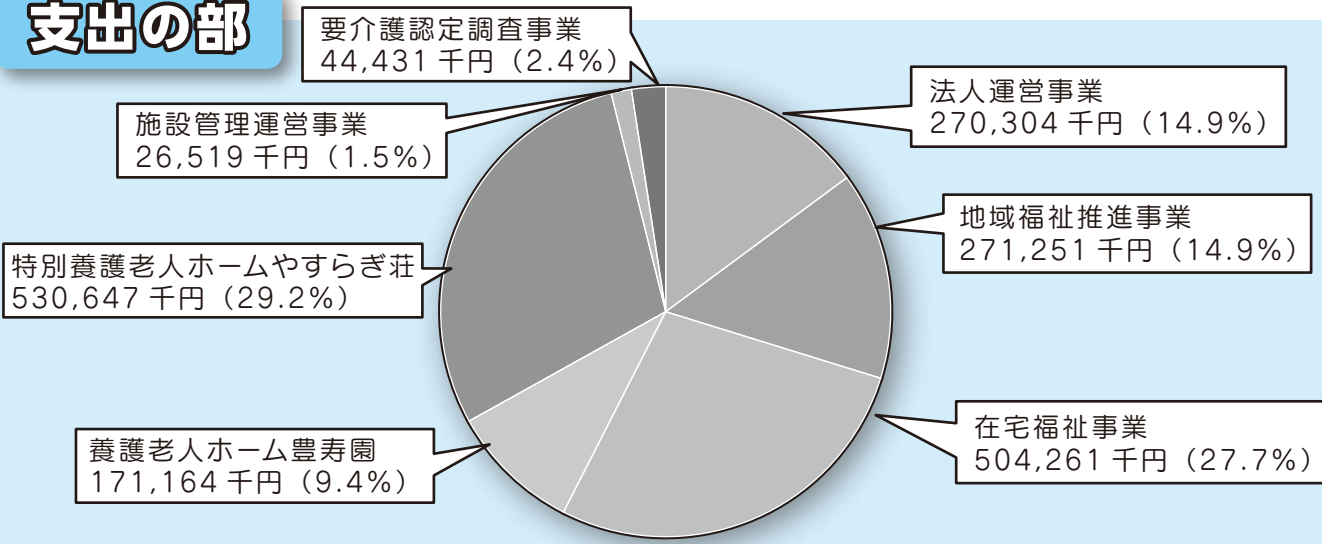
令和8年度 当初予算額：1,818,577 千円

収入の部



会 費	社協一般会費、特別会費	介 護 保 険 収 入	在宅介護や施設介護による収入
寄 付 金	香典返し、個人・団体からの一般寄付、物品寄付	障 害 福 祉 サ ー ビ ス 収 入	障がい者の在宅福祉サービスにかかわる 事業収入及び利用料収入
補 助 金	市からの補助金収入	老人福祉事業収入	措置事業における事業収入
受 託 金	市や大分県社協からの受託事業の収入	そ の 他 の 収 入	繰越金、その他の活動収入
事業収入	各種事業の利用料収入ほか		

支出の部



法 人 運 営 事 業	法人の管理運営費	やすらぎ荘事業	特別養護老人ホームの運営
地域福祉推進事業	地域福祉ネットワーク支援、 各種相談援助事業、広報啓発	豊 寿 園 事 業	養護老人ホームの運営
在 宅 福 祉 事 業	児童館、児童クラブ、デイサービス、 ホームヘルプ、訪問入浴、居宅介護支援、 生活支援ハウス、障がい福祉サービス など	施設管理運営事業	教育福祉センター、本耶馬溪総合福祉 センター、耶馬溪介護研修センター、 山国社会福祉センター その他施設管 理
		要介護認定調査事業	介護保険の認定調査事業

中津市で福祉のお仕事してみませんか!?

福祉ってどんなお仕事があるの?



主な分野の種類

分野名	主な対象	どんな支援か
高齢者福祉	お年寄り	介護、生活支援、相談
障害福祉	身体・知的・精神障害のある人	生活支援、就労支援
児童福祉	子ども・家庭	保育、相談支援
精神保健福祉	こころの病気がある人	相談、地域生活の支援



福祉のお仕事の魅力ってなに?



利用者や家族からの「ありがとう」がやりがい！
笑顔を直接感じながら、その人らしい生活を支え、自分の成長や社会貢献も実感できるところが魅力！



子どもの成長を日々そばで感じ、その喜びを保護者と分かち合えることがやりがい！
昨日出来なかったことが出来る瞬間に立ち会えるところが魅力！

利用者さんの「できた」が目の前で増えていくのを見られることがやりがい！
言葉だけでなく、表情や行動から気持ちがくみ取れるところが魅力！



困りごとを抱えた方が、自分自身を信頼して話してくれること自体がやりがい！
さまざまな背景を持つ人と関わる中で、自分の価値観や考え方が広がっていくことが魅力！



中津市介護人材確保事業応援金のご案内

中津市では、介護人材の確保及び定着を図るために、市内の介護サービス事業所に就職した方に対し、就職応援金を支給します。

就職
応援金
5万円

継続勤務
応援金
10万円

資格取得
応援金
2万5千円

お申し込み
お問い合わせ

中津市役所 介護長寿課 介護係
〒871-8501 中津市豊田町14番地3
TEL:0979-62-9804 FAX:0979-26-1217

あなたに合った
“福祉のお仕事”を
探してみませんか？

中津市社協の 非常勤職員(パート)紹介



子育て中だけど、
保育所に預けて
いる間の短時間
働きたい



家の家事がある
ので、短時間で
働きたい



人と関わるのが
好きだが、未経
験なので不安



自分の時間にゆ
とりが出来たの
で、週2～3日
働きたい



子どもが好きなの
で、子どもに関わ
れる仕事を短時間
で働きたい

働き方は柔軟に
相談出来ます！

子どもから高齢
者に関わるお仕
事があります！

アットホームで
働きやすい職場
です！

未経験者も活躍
しています！



時間の融通が利きやすい

シフト制や短時間が多く、自
分や家族の予定に合わせやす
い働き方です。
育児や介護、通院、学校行事
などと両立しやすい点があり
ます。



心身の負担が少ない

フルタイムに比べて勤務時間
が短いので、体力的・精神的
な負担が軽くなることが多い
です。
ブランク明けや久しぶりの社
会復帰のステップとしても選
びやすい働き方です。



働いた分だけ 収入を得やすい

週に働く日数や時間を調整しや
すいため、
「扶養の範囲内で働きたい」
「月にこれくらいは稼ぎたい」
といった希望に合わせてシフト
を組みやすいです。



仕事を選びやすい

未経験歓迎の募集も多く、職種や業界を選び
やすいことが多いです。
正社員ほど採用条件が厳しくない場合もあり、
新しい分野に挑戦しやすい面があります。



人とのつながりができる

家庭以外の居場所ができて、同僚や利用者
さんとの関わりが生まれます。
家にこもりがちだった人にとっては、社会
とのつながりを持つきっかけにもなります。



職員を募集しています！
興味のある方は一緒に働きませんか！詳細▶



佐賀関大規模火災から『協働』を 考える～もしも中津で起こったら?～

3月14日、災害時の被災者支援に係る方々42名のご参加のもと、「被災者支援ボランティア講座『協働減災塾』」を開催しました。まず、令和7年11月に起こった佐賀関大規模火災での実際の支援体制の構築や地域のつながりを切らない生活再建へのサポートなどについて大分市社会福祉協議会の松村事務局次長よりご報告いただきました。後半は全国的に被災地・者支援の仕組みづくりに尽力されている災害情報支援ポータル代表である上村 貴弘さんから、これまでに起こった火災被害やその後の支援の状況を交え、平常時のつながりづくりについてお話しいただきました。

中津市内での火災発生を想定したグループワークでは、多くの意見があり、たくさんの学びを得る機会となりました。



小さなことから、ボランティアはじめよう! ～令和8年度ボランティア入門講座～

3月15日、これからボランティアを始めたい人や理解を深めたい人を対象としたボランティア入門講座「ボランティアはじめよう!」を実施しました。講師には「あそびの工房もくもく屋」の田川雅規さんをお迎えし、ゲームやグループワークを通じてボランティアや地域福祉について楽しく学びました。当日は高校生から70代まで15名の方が参加され、アットホームな雰囲気の中、参加者同士の交流も深まるひとときとなりました。



講師の田川雅規氏



グループワークの様子

サロンは楽し!! ～さろんdeふれんど～

市内には80を超えるサロンがありますが、過疎や高齢化で続けられないと判断するところも出てきています。ただ、地域の中で顔を合わせる場は、「集まることの楽しさ」、「つながることの安心」、「参加することの喜び」を感じさせてくれる大事な場所です。そのことを改めて実感できる場として、3月29日、「さろんdeふれんど」を開催しました。

レクリエーションやおしゃべりを通じ、知らない人同士で徐々に関係を広げていく内容でしたが、さすが日頃からサロンを運営している方ばかり。旧知の間柄のように、ジェスチャーゲームで大笑いしたり、すぐに打ち解けていました。

最後は、みんなでハンカチを振り振り、歌って踊り、つながる喜びを満喫する場となりました。



いくつになっても安心して過ごせる 地域を目指して・・・

3月16日、市内の公共交通や福祉、地域福祉活動に関係する方々と『高齢者の移動支援』をテーマに「生活支援・介護予防を考える会」を開催し、約40名の参加がありました。この会は、平成29年度より始まっており、現在は、「移動支援」、「高齢者の就労」をテーマとしています。今回は「移動支援」について、市内の公共交通の今後について市担当課の方から伺い、他市町村の動向や市内在住の高齢者を対象としたアンケート調査の結果等を共有し、今後の取り組みについて関係者間で話し合いを行いました。

地域で暮らしていくための“困り”の解決に向け、今後も継続して取り組みを進めていきます。



大人も子どもも三保で “生き生き”楽しもう!

4月4日、三保地区にある「小規模多機能の家 水車・グループホームこもれびの里」にて、『第1回三保の里 生き生きマルシェ』が開催されました。このマルシェは、地域に根差した施設である『水車・こもれびの里』の、“三保地区をもっと元気にしたい!”との想いから始まり、三保地区内の住民の方々、団体・施設の協力もあり、開催されました。当日は、少し雨がちらつく場面もありましたが、約250名が参加され、「おふくろず」の歌声に耳を傾け、「三保の杜作業所」のネギ焼きなどのグルメを楽しんでいました。

今後も定期的開催し、三保地区外の方にも足を運んでいただけるよう、地域をさらに盛り上げていきたいそうです。



15年間 ありがとうございます! ～はちどり庵閉所式～

3月26日、本耶馬溪樋田地区にある地域サロン「はちどり庵」の閉所式が行われ、15年の活動に幕を下ろしました。

はちどり庵は平成23年1月に開所し、寄り合いの場として地域に愛されてきました。式にはサロン参加者の他、開所から関わってきた方など約30人が集まり、これまでの活動に思いを馳せました。田上征人代表は「2度の水害がありましたが、たくさんの方に助けられ支えられて続けることができました。この度、幕を下ろすことになりましたが、長きに渡り温かいご支援ご協力くださった皆さまに、お礼申し上げます」と感謝の言葉を述べられました。



山国地区を「誰もが住みやすい地域」に! “あんしん宅配事業”

山国地区では、平成24年から見守りを兼ねた「買い物支援事業」を行い、在宅での生活を支援してきました。しかし、急速な少子高齢化が進む中で、「空き家が増え、つながりが希薄になり、日々の生活に少しずつ不安を抱えてくる人は多いのではないか」また、「自宅に誰かが訪問してお話などすることで安心感をお届けできる取り組みができれば」という想いから事業の見直しを行い、“あんしん宅配事業”として、令和7年度からスタートしています。

“あんしん宅配事業”はこれまでの「買い物宅配」と新たな「つながり訪問」の2つを事業の柱としており、この2つの活動は主に地域住民で結成された“あんしん隊”のメンバーが行います。活動内容は、利用登録された方のお宅に注文された商品のお届けや定期的な訪問で孤立予防と見守りにつながる「あんしん」をお届けします。



令和8年度 市民後見推進研修会 『自分の想いを繋げよう』

自分にもしものことがあった時、今までの想いやその意思を残す方法のひとつである「遺言」をテーマに開催します。講話の他、人生カードを使い楽しく学べる内容となっています。どなたでもご自由に参加できますので、お気軽にお問合せ下さい。

日時：令和8年6月26日（金） 13時30分～15時30分（受付13時～）

会場：中津市教育福祉センター 多目的ホール

内容：第1部 カードを使って、自分の想いを知る(ゲーム)

第2部 講演「自分の想いを繋げよう」

【講師】司法書士/行政書士法人高瀬事務所 司法書士 高瀬 忠通氏

定員：50名（事前の申し込みが必要です。定員になり次第、締め切らせていただきます）

締切：令和8年6月19日（金）※参加費無料

問合せ・申込先：中津市社協 生活支援課 権利擁護支援係 TEL 0979-26-1237

募集中!

中津市市民後見人養成講座 第8期 受講生



認知症や知的障がい、精神障がい等により、判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことができるよう、身近な市民の立場から成年後見活動を行う「市民後見人」。

本講座は、「市民後見人」になるために必要な心構えや知識等について学びます。

開催期間：令和8年9月～12月（全12回）

開催場所：中津市教育福祉センター他

対象者：中津市在住または在勤する20歳以上の方で成年後見制度および福祉活動に理解と熱意のある方 など

内容：成年後見制度・福祉関係制度・各種法律・申立て手続きなどの実務・実習 など

申込期間：令和8年7月31日(金)まで

受講料：無料

※詳細については下記までお問い合わせください。

※成年後見制度とは・・・障がいや認知症等によって日々の生活に必要な手続きや金銭の取り扱い、自分の財産管理などができない場合、その人がその人らしく安心して暮らせるように本人の「代理人」となって生活を支える制度です。



【問合せ・申込先】 中津市社協 生活支援課 権利擁護支援係 TEL 0979-26-1237

「シン・みんなのふくしまつり」 出店団体大募集!!

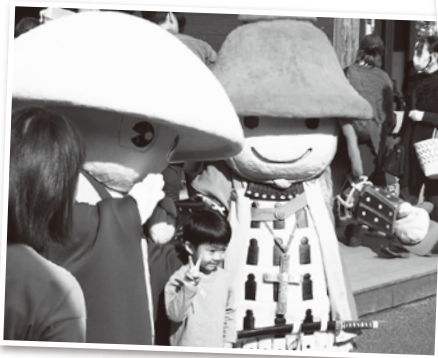
令和8年度「シン・みんなのふくしまつり」

開催日：令和8年11月8日（日）10時～14時

開催場所：中津市教育福祉センター&プレーパーク
（中津市沖代町1-1-11）

中津市社協では、地域の皆様に「ふくし」を身近に感じていただける機会のひとつとして、今年も「シン・みんなのふくしまつり」の開催を予定しています。多くの方にご協力いただき、地域の皆様方に楽しんでいただけるイベントとなるよう、出店等の参加団体を募集します。

たくさんのお応募を
お待ちしております!



出店・コーナー応募方法

(例) バザー、キッチンカー、ワークショップや体験、作品展示 など

応募方法：中津市社協のホームページに掲載されている申込用紙に必要事項を記入後、郵送もしくは持参

※申込用紙は各社協事務所窓口でも配布していますので、お気軽にお問い合わせください。

募集時に必要な内容 ①団体名・代表者氏名
②連絡先（住所・電話番号・連絡窓口となる方の氏名）
③ブースの内容（例：バザー、キッチンカー、作品展示や体験 等）

締切日：令和8年7月21日（火）

※会場の都合上、応募多数の場合は、ご希望に添えない場合があります。
ご了承のうえご応募いただけますよう、お願い申し上げます。

寄付金品について

市民皆様のあたたかいご芳志に感謝申し上げます

※令和8年1月1日から4月30日までの受付分を掲載しています。

香典返し

■中津

- ◇荒田 美智子 様 (故 及子 様) 沖代町 10万円
- ◇友松 君晴 様 (故 木村ミチ子 様) 是則 金一封
- ◇大田 勝子 様 (故 正文 様) 加来 金一封
- ◇山本 達雄 様 (故 トシ子 様) 中津 金一封
- ◇前山 紘一郎 様 (故 順一 様) 上池永 金一封
- ◇山田 京子 様 (故 阿知波茂子 様) 蛸瀬 金一封
- ◇黒永 隆 様 (故 加代子 様) 上如水 3万円
- ◇小林 高代 様 (故 政利 様) 中央町 10万円
- ◇嶋澤 司郎 様 (故 民子 様) 角木町 金一封
- ◇嶋 幸人 様 (故 不二男 様) 下宮永 金一封
- ◇匿名 様 金一封
- ◇岩藤 トヨ子 様 (故 勝国 様) 相原 金一封
- ◇真邊 淑子 様 (故 征年 様) 伊藤田 金一封
- ◇木下 日出男 様 (故 五榮 様) 犬丸 金一封
- ◇井上 正道 様 (故 功二 様) 東浜 金一封
- ◇徳永 昌敏 様 (故 竹二 様) 大貞 金一封
- ◇佐竹 靖一郎 様 (故 美智子 様) 伊藤田 金一封
- ◇岩久 政勝 様 (故 清子 様) 永添 金一封
- ◇嶋 幸人 様 (故 不二男 様) 下宮永 金一封

■三光

- ◇原 茂樹 様 (故 富美子 様) 臼木 金一封
- ◇木崎 貴博 様 (故 笑子 様) 田口 金一封
- ◇原田 みゆき 様 (故 敦子 様) 臼木 金一封
- ◇山本 茂 様 (故 ツヤ 様) 土田 金一封
- ◇大友 準仁 様 (故 要子 様) 臼木 金一封
- ◇山本 充子 様 (故 富春 様) 小袋 金一封
- ◇植原 好彦 様 (故 次男 様) 臼木 10万円

■本耶馬溪

- ◇匿名 様 金一封
- ◇遠入 秀昭 様 (故 さよ子 様) 多志田 金一封
- ◇大嶋 隆俊 様 (故 多慧子 様) 樋田 金一封
- ◇小野 満生 様 (故 和久 様) 折元 金一封

■耶馬溪

- ◇溝 淵 泰三 様 (故 一子 様) 一ツ戸 5万円
- ◇関 コユキ 様 (故 征流 様) 山移 2万円
- ◇倉本 直美 様 (故 英博 様) 山移 金一封
- ◇池本 加代子 様 (故 光二 様) 山移 金一封
- ◇田本 吉彦 様 (故 フサ子 様) 平田 金一封
- ◇岩上 照美 様 (故 泰 様) 柿坂 金一封

- ◇江 淵 耕助 様 (故 千代子 様) 金吉 金一封
- ◇田上 英太郎 様 (故 美喜雄 様) 山移 3万円
- ◇尾野 ヨシミ 様 (故 平治 様) 三尾母 7万円
- ◇上原 和佳 様 (故 市策 様) 樋山路 金一封
- ◇山本 新彦 様 (故 達雄 様) 戸原 金一封
- ◇中野 義之 様 (故 勝義 様) 川原口 金一封

■山国

- ◇坂内 いづみ 様 (故 秋吉数子 様) 草本 金一封
- ◇木下 浩二 様 (故 和彦 様) 吉野 10万円
- ◇月木 カツ子 様 (故 国夫 様) 守実 金一封
- ◇高倉 康則 様 (故 ハツ子 様) 長尾野 3万円
- ◇小原井 秋道 様 (故 和子 様) 槻木 金一封
- ◇長尾 宗昭 様 (故 政勝 様) 長尾野 3万円
- ◇渋谷 範政 様 (故 浩 様) 平小野 金一封
- ◇江利角 次子 様 (故 幸 様) 平小野 金一封
- ◇後藤 伸生 様 (故 直孝 様) 長尾野 金一封

寄付・寄贈の使い道について

寄付するにあたって、その使い道は『一般』と『指定』の2種類に分けられます。

◇一般：広く、柔軟に、地域福祉の現状のニーズに沿った活動等に配分します。



【ボランティア支援】



【地域活動支援】



【災害支援】

◇指定：寄附・寄贈者が指定した特定の社協が行う事業（デイサービス・ホームヘルパー・訪問入浴・特別養護老人ホーム等）に配分します。

一般寄付

- 中 津
 - ◇株式会社 オフィスワタナベ 様 300,000円
 - ◇匿名 様 金一封
- 三 光
 - ◇弁護士法人 清源法律事務所 様 金一封
 - ◇中津市老人クラブ連合会 三光支部 様 金一封
- 耶馬溪
 - ◇匿名 様 金一封
- 山 国
 - ◇西郡 スミエ 様 金一封
 - ◇故 熊谷イサコ親族一同 様 100,000円

一般寄付品

- 中 津
 - ◇中津市立緑ヶ丘中学校 生徒会 様 自転車2台
- 三 光
 - ◇イオン九州株式会社 イオン三光店 様
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンにてギフト券
18,800円
- 耶馬溪
 - ◇国際ソロプチミスト耶馬溪 様 軽自動車
- 山 国
 - ◇西郡 スミエ 様 手作りあられ



株式会社オフィスワタナベ 様



緑ヶ丘中学校生徒会 様



イオン九州株式会社 様



国際ソロプチミスト耶馬溪 様

※掲載内容については寄付者ご本人の意思確認により掲載させて頂いています。

フードバンクnico  からののお知らせ

中津市社会福祉協議会では、令和2年5月より、毎月25日を「フードバンクnico(ニコの日)」と銘打ってフードドライブ(食品の寄付受付)を行っています。寄付をいただいた食品は、支援を必要としている家庭や地域サロン、子ども食堂に無償でお配りしております。

また、イオン三光様、ゆめタウン様、サンリブ様、新鮮市場様にもご協力をいただき、実施しております。(実施日は各々異なります)

令和7年度も、たくさんの方や企業様にご寄付いただきました。ご協力ありがとうございます。今年度も引き続き、活動を行いますのでよろしくお願いいたします。

フードドライブ令和7年度 実績

食品寄付の受付

- ・人数(延べ)：271名
- ・品 数：5,287品
- ・重 さ：4,186kg



フードドライブ(食品の寄付受付)

* 寄付いただきたいもの

毎月25日
(土日祝の場合は翌平日)

- ・未開封のもの
- ・賞味期限まで2ヶ月以上あるもの

* 寄付いただけないもの

- ・賞味期限が記載されていないもの
- ・要冷蔵、冷凍食品、酒類、医薬品等

お知らせコーナー

夏のボランティア体験!! 募集中!

令和8年度「夏のボランティア体験月間」の参加者を募集します。

まだボランティアをしたことがない方、ボランティアをまたしたいと考えている方、夏に貴重な思い出を作りたいと考えている方、この機会にボランティアを体験してみませんか。



受付期間：令和8年6月15日～7月31日

受入期間：令和8年7月18日～8月31日

受入先：高齢者施設、児童福祉施設、障がい者施設、地域サロンなど

※詳細については、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ・申込先】
中津市ボランティア・市民活動センター
TEL：0979-23-2095

令和8年度 ボランティア入門講座

「ボランティアに関心がある」「始めてみたいけれど、ちょっと不安」と思っている方にぴったりの講座です。ボランティアをしてみたいと思っても一歩がなかなか出せない方は、ぜひ入門講座に参加してボランティアに挑戦してみたいかがでしょうか。



日時：令和8年7月11日
場所：教育福祉センター
多目的ホール

講師：「夢こらぼ」主宰 松尾やよい氏
対象：ボランティアについて知りたい方、ボランティアに興味がある方、春のボランティア体験月間参加希望の方等

詳細については下記までお問い合わせください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【問合せ・申込先】
中津市ボランティア・市民活動センター
TEL：0979-23-2095

放課後児童クラブ 夏休み期間中アルバイト募集!



対象：児童の見守りや遊びの支援などをしていただける方（18歳以上）

職種：児童支援員補助 賃金：1,035円

場所：【三光】真坂児童クラブ、山口児童クラブ、秣児童クラブ

【本耶馬溪】樋田児童クラブ【耶馬溪】城井児童クラブ

期間：小学校の夏休み期間中 7月18日（土）～8月24日（月）

時間：8：30～17：30

※期間中の勤務日数・勤務時間等は、ご相談に応じます。お気軽にお問い合わせ下さい。

問合せ 中津市社協 福祉サービス課 担当：桑嶋 TEL:0979-27-7715

〈表紙〉地域の防災の取り組み

令和7年度に地域で取り組まれた防災訓練等の取り組みの一部をご紹介します。

- 小楠地区の防災士等と親子で危険箇所の確認
- 小楠地区での土のうづくりなど体験を交えた訓練
- 下池永地区での地震体験車（ユレルンダー）
- 和田地区での避難所運営訓練
- 三光佐知地区での防災訓練
- 下宮永地区での防災訓練